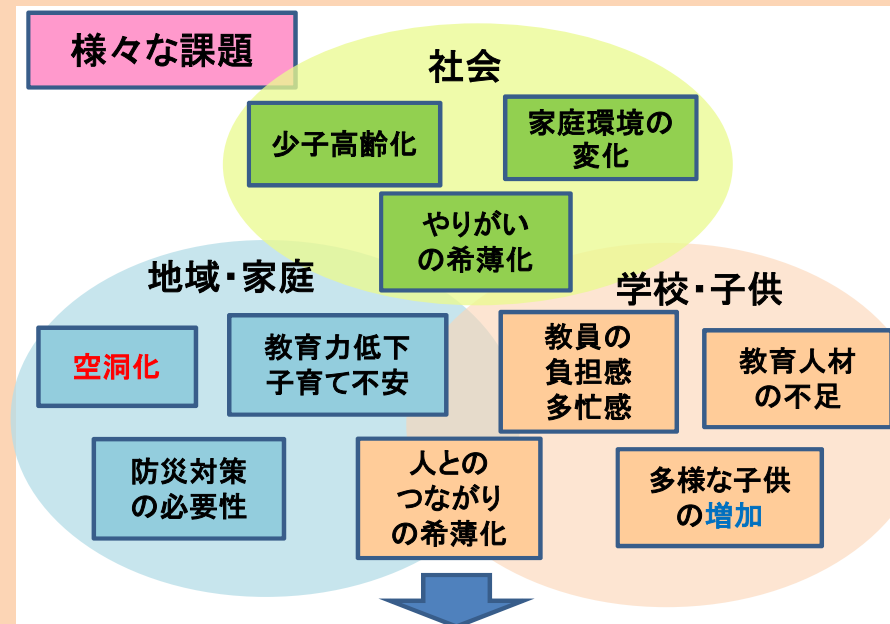


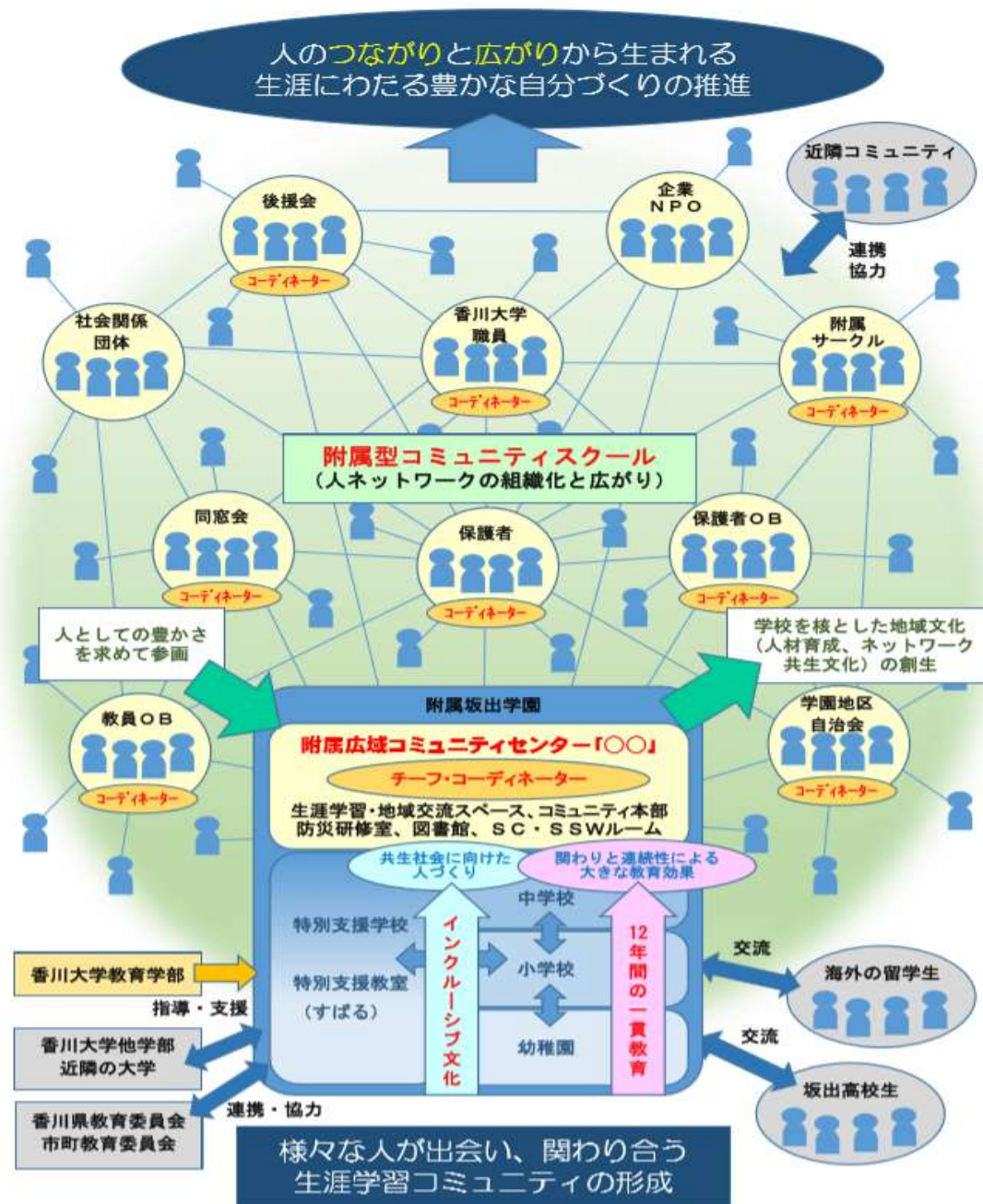
附属型コミュニティスクールの構想 (R6)

なぜ、附属型コミュニティスクールなのか？

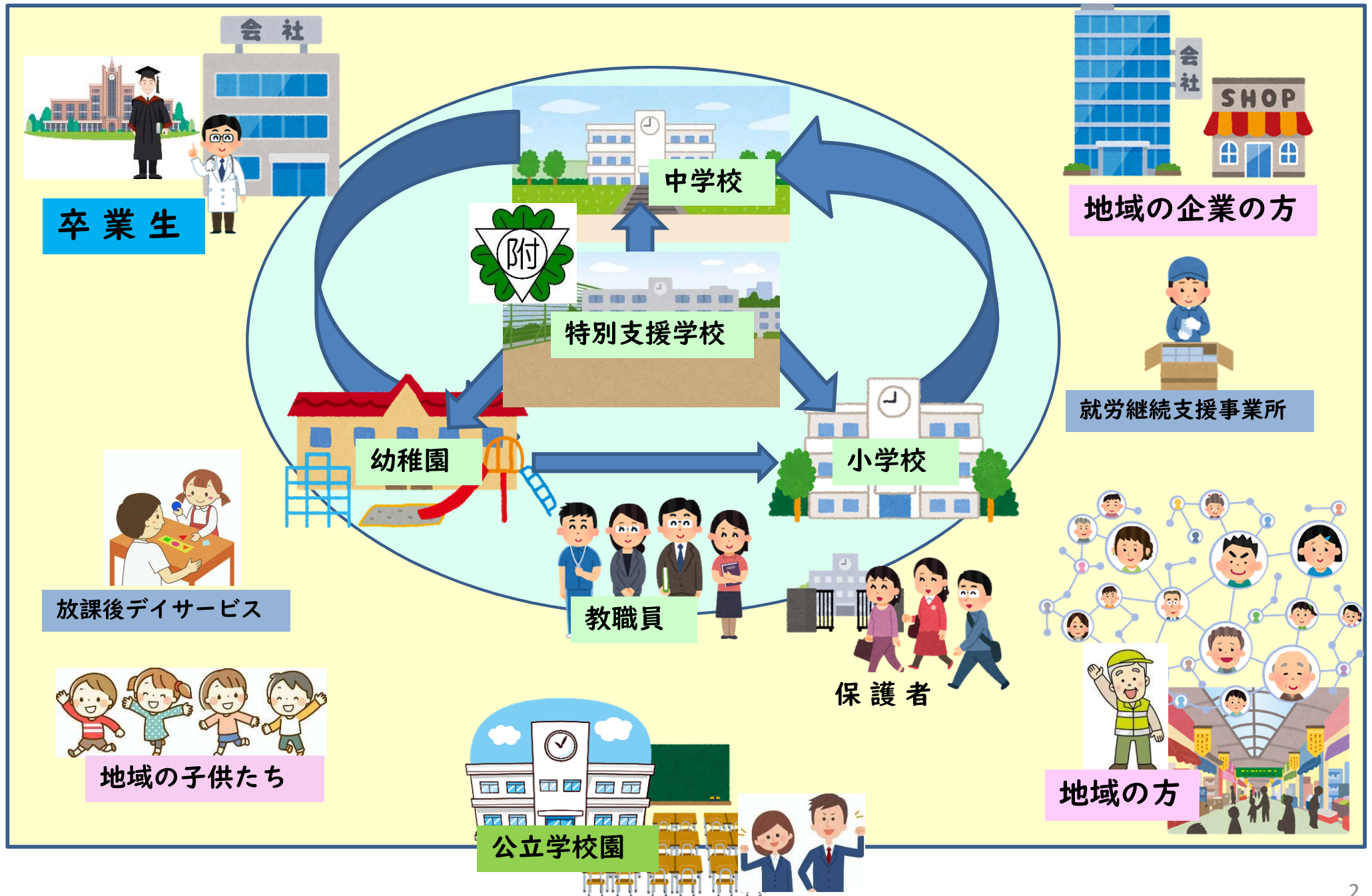


- 附属坂出学園に関係する幅広い教育人材や人とのつながりを活用し、課題を縮小させたい。
- 様々な人（子供・保護者・教職員・卒業生・地域の人）との関わり合いにより、互いの豊かさを追求しようとする生涯学習の基盤を創りたい。
- 人との関わりや地域の良さを感じ、将来、地域の発展に貢献できる人材となる子どもの育成を図りたい。

人が集まり、将来の地域人材を育てる
地域文化創生の核となる学校へ



附属型コミュニティスクールの構想 (R6)



附属型コミュニティスクールとは

「ネットワークの組織化と広がり」

- ・幅広い「人のつながり」を生かし、効果的な教育人材の活用。

学校
支援

「様々な人との出会いや
関わり合える場」

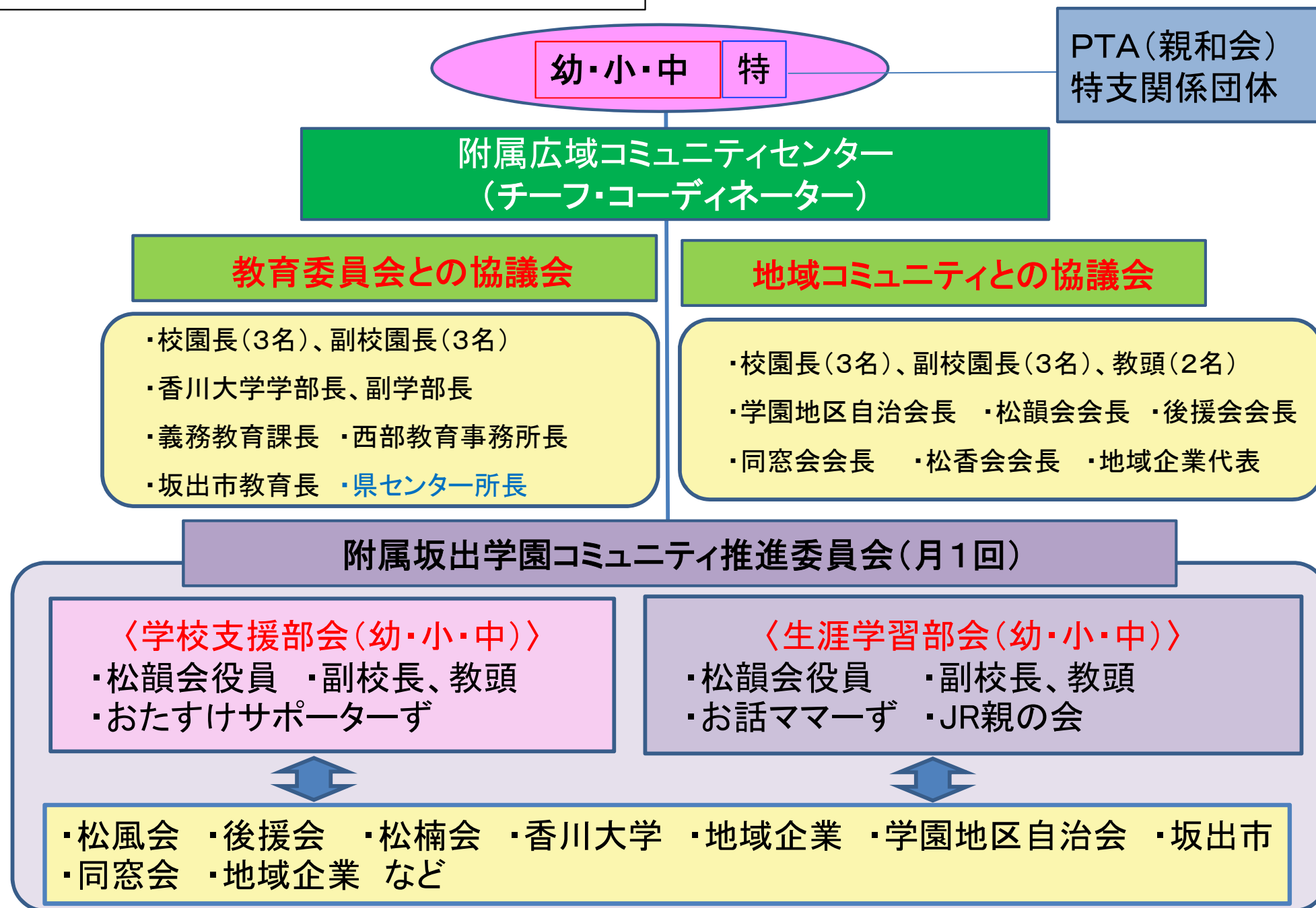
- ・幼児・児童・生徒の教育活動を通して、世代を越えた人とのつながりを実感。

生涯学習
の基盤

地域文化創生の核となる学校

地域に
貢献できる
人材育成

附属坂出学園コミュニティスクールの組織



つながりの拠点



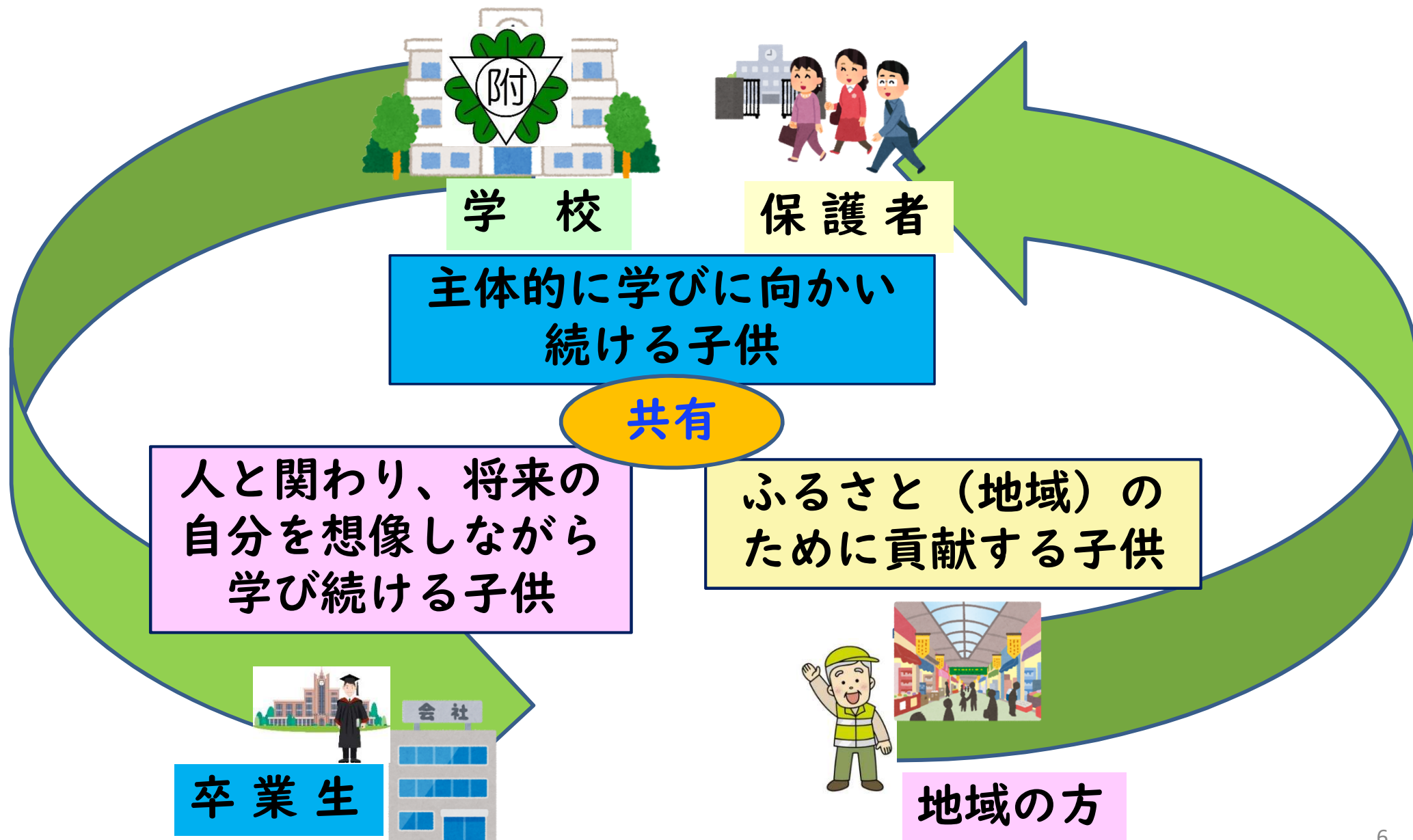
子供を支える
豊かな環境の構築



サポート体制の
充実



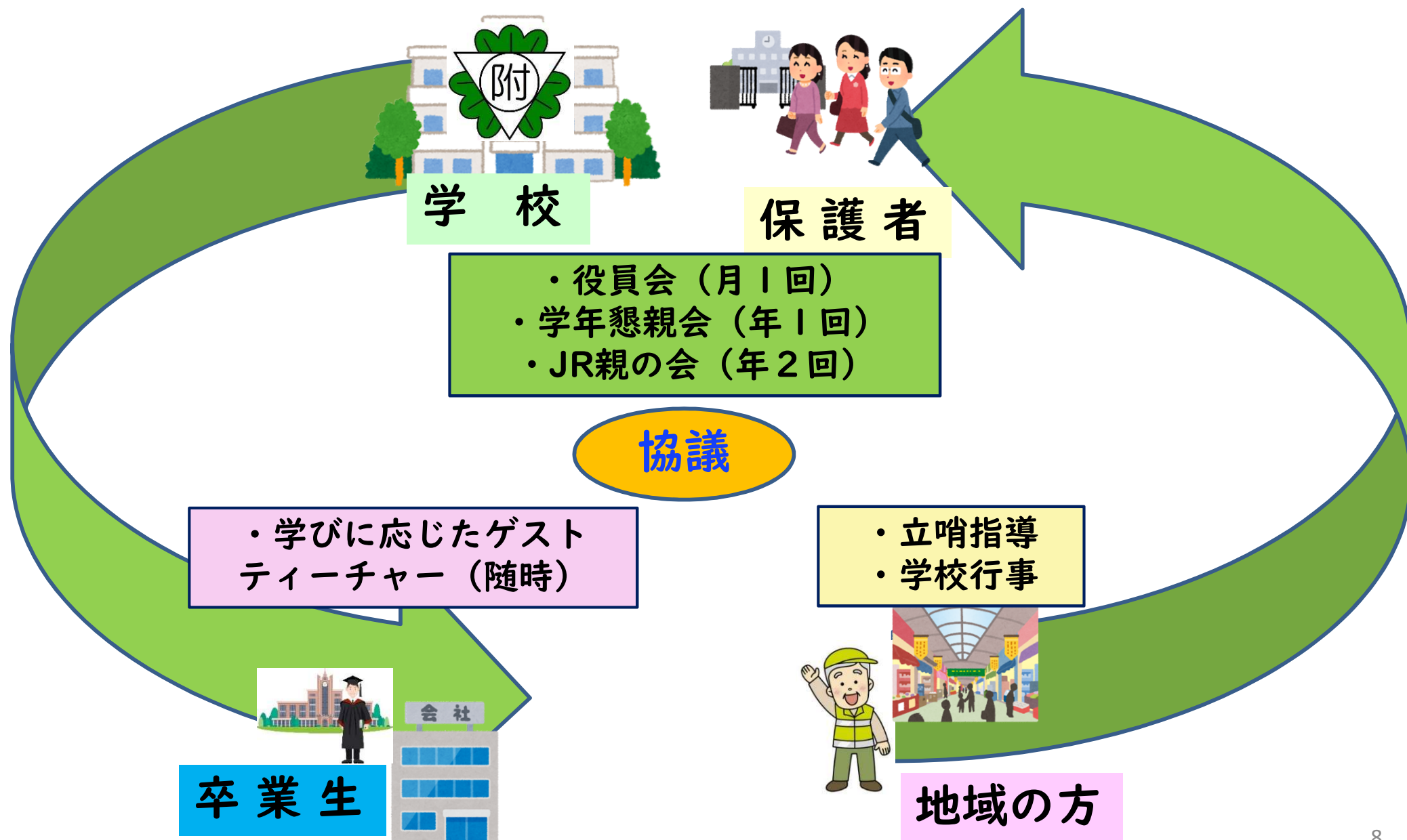
附属坂出学園コミュニティスクールの理念



附属坂出学園コミュニティスクールの理念



附属坂出学園コミュニティスクールの理念



附属坂出学園コミュニティスクールの理念



学 校



参画 保護者

- ・ 学校行事の企画・運営（大橋まつり、合同運動会等）
- ・ PTA活動の企画・実行（土曜メンテナンス等）
- ・ 環境整備・学校運営の相談・実行（施設修繕、設置等）
- ・ 保護者親睦の企画・サポート（クラス親睦会・カフェ等）



卒 業 生



地域の方



<ネットワークの組織化と広がり>

～「人のつながり」を生かした教育人材の活用～

幼小中合同PTA



<幼:(ママーず)>



<小:いじめ防止教室(保護者)>



<小中:キャリア学習(保護者)>



<幼小中合同学校メンテナンス>

坂出高校



<幼:遊び(坂高生)>



<小:(坂高生)>



<中:CAN学習への参加(坂高生)>



<中:高校生が実習生の授業を参観>

地域関係機関



<幼:心も身体も嬉しい給食><幼:獅子舞(横津獅子保存会)>



<小: 社会工場見学(協同食品)>



<小: 薬物乱用防止教室>



<中:CAN活動の学び(市役所)>



<中:CAN活動の学び(保育所)>



<中:きもの着方教室(着物推進会)>



<中:地域のお年寄りに学ぶ>

香川大学



<中: キャリア学習(大学教授)>



<小: インターンシップ型実習(学生)>

省庁等



<中: 財政教育(財務省)>



<中: 社会科(公正取引委員会)>

同窓会



<小: 松尾豊氏講演(卒業生)>



<中: 佐藤勝彦氏講演(卒業生)>

地元企業



<中: CAN学習に協力>

教育人材開発 (附属特別支援学校の協育)

(附属特別支援学校との協育)

地域の方々



<マーケット(地域の方々)>

町ボランティア



<ふれあい祭り(町ボランティア)>

お話ポケットさん



<七夕集会(民間ボランティア)>

府中小学校



<交流学习(府中小学生)>

地元企業



<現場実習>

坂出警察



<自転車教室>

<小学校と>



<中学校と>



<4校園合同>

「様々な人との出会いや関わり合える場」

(1) 実施している主な取り組み

- ・子ども主体の保育や保育者の関わり、環境のあり方などについて考える
「保育について語ろうデー」(幼稚園)
- ・スポーツや文化活動を行う「ウエンディの会」(幼稚園)
- ・地域の方々も招いて実施した「みんなの天体観測会」(中学校)
- ・附属から地域に広がった「囲碁サークル」(小学校)
- ・地域の方々も一緒に楽しむ「ふれあいまつり」(特別支援学校)
- ・近隣自治会の方々と行政、学校、大学が集まる
「防災啓発～避難訓練を通して～」(小学校)



「様々な人との出会いや関わり合える場」

(2) 今後実施したいと考えている取り組み

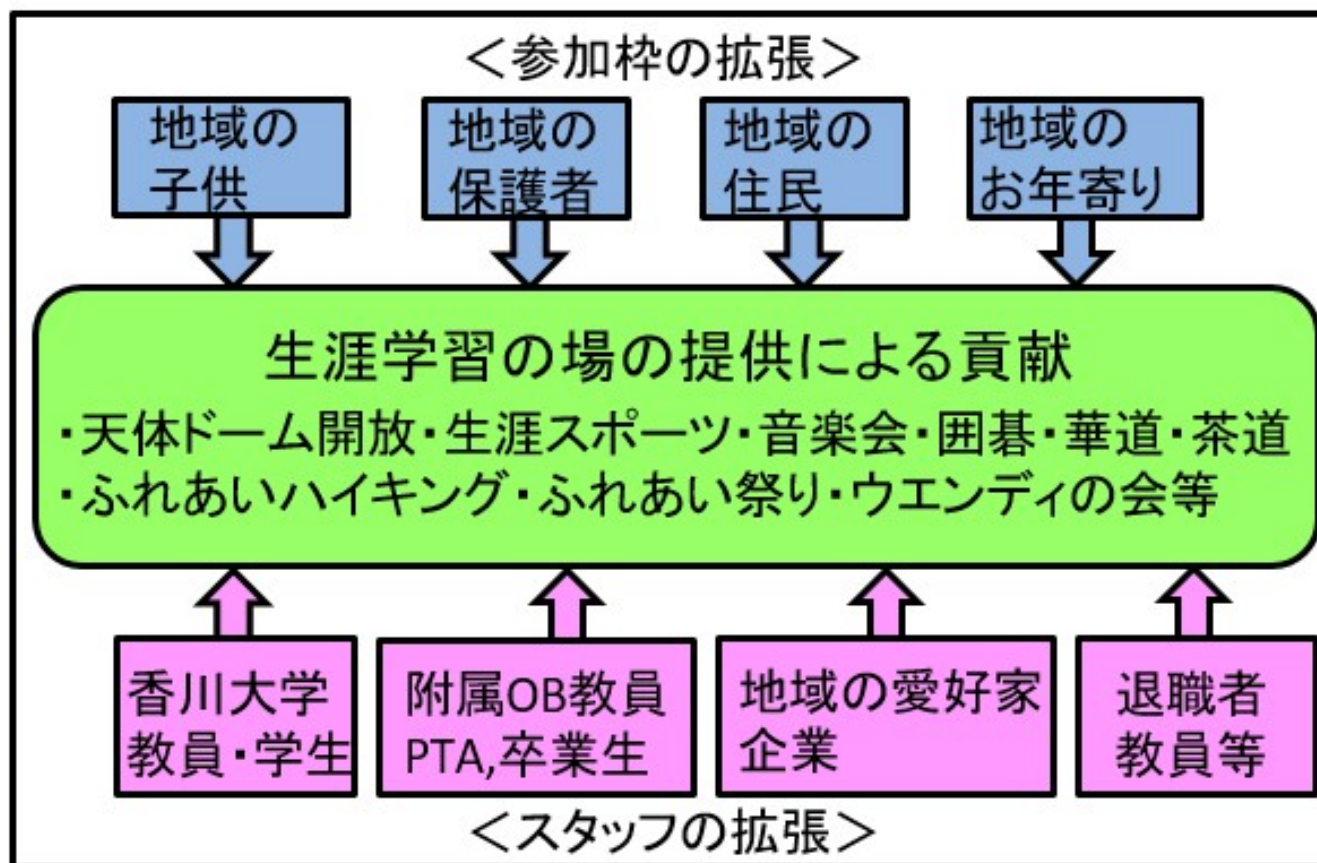
- ・地域の保護者を対象とした特別支援教育の講演会、相談会
- ・大学との連携によるワークショップ
- ・地域で活躍している卒業生の講演会 等
- ・地域の高齢者から「匠の技」と称して、技術継承
- ・大学生を巻き込んだ「子供まん中、学習支援センター」の開設



- ・ 地域に開かれた活動
- ・ 様々な人が自由に参画できる活動

附属型コミュニティスクールのさらなる進化に向けて

- ① 多様で豊富な教育人材を活かしながら, 更に人材を増やしていく
(附属のプラットフォーム化)



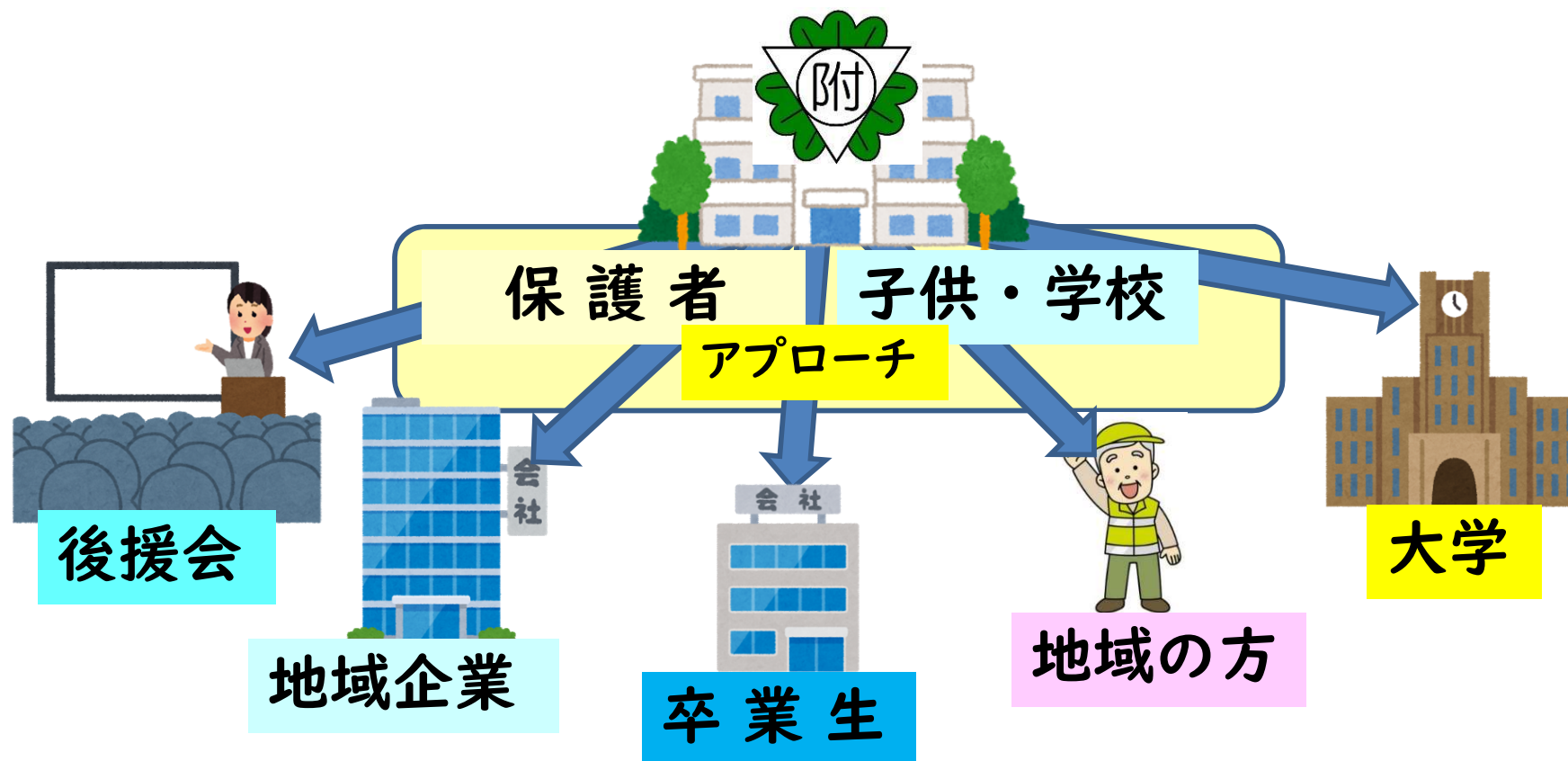
附属型コミュニティ(人とのつながり)を活用した生涯学習と**人材育成**のプラットフォーム化の構想

附属型コミュニティスクールのさらなる進化に向けて

②幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校の教育活動の発信の強化

<アイデア>

- ・学校行事に案内したり、招待したりする。
- ・刊行物・HP等の学校教育理念や活動についてまとめたものを配付したり、配信したりする。

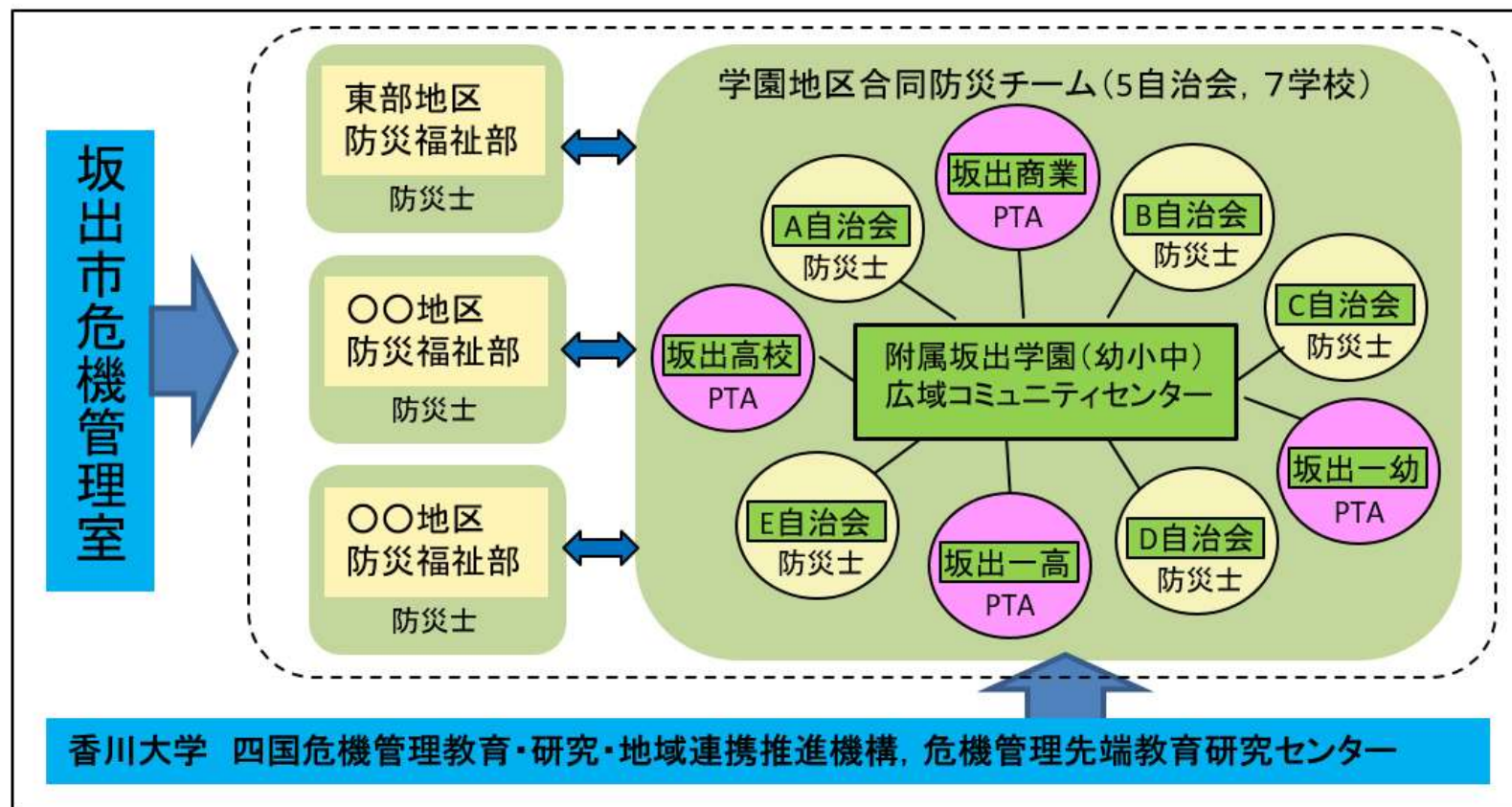


附属型コミュニティスクールのさらなる進化に向けて

③ コミュニティセンター(すばる跡地)の活用について

<アイデア>

- ・コミュニティセンターを憩いの場所として活用する。
- ・学園地区の自治会や各校園の合同防災の拠点として活用する。



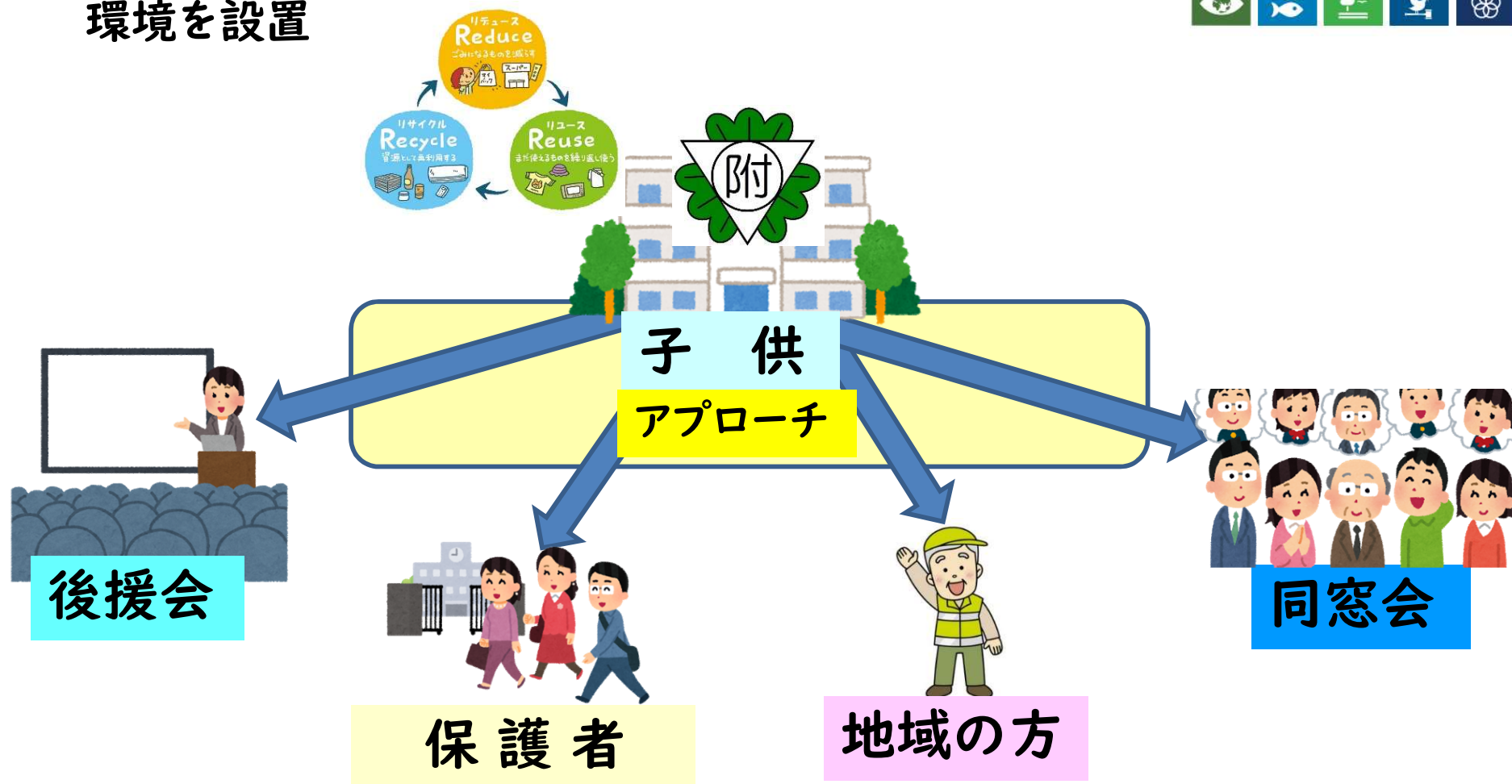
学園地区合同防災の拠点としての地域貢献(構想)

附属型コミュニティスクールのさらなる進化に向けて

④ 学校園が地域のSDGsホットステーション的役割となるように

<アイデア>

- ・資源をリデュース・リサイクル・リユースできるような環境を設置



参加、協働、そして連携できる

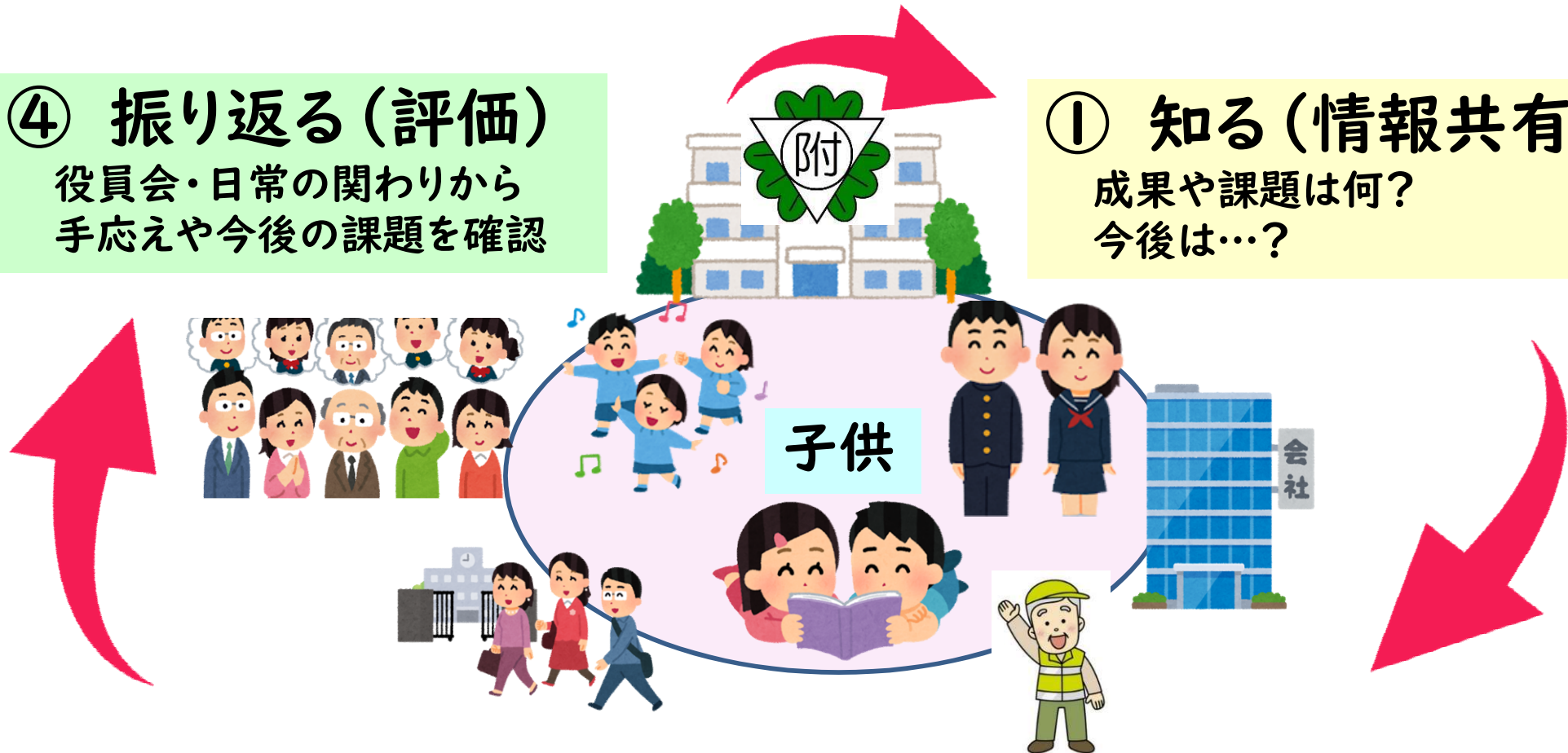
附属型コミュニティスクールとなるために

④ 振り返る（評価）

役員会・日常の関わりから
手応えや今後の課題を確認

① 知る（情報共有）

成果や課題は何？
今後は…？



③ 実現させる（協働）

附属の強みである人材とネット
ワークを生かして

② 考える（熟議）

目標・ビジョンの共有
今後の見通し・展開